

平成29年度 事業計画書

平成29年度 正味財産増減予算書

公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団

目 次

- I 平成 29 年度 事 業 計 画 書 . . . 1
- II 平成 29 年度 正味財産増減予算書 . . . 7
- III 平成 29 年度 正味財産増減予算書内訳 . . . 9
- IV 平成 29 年度 資 金 計 画 書 . . . 11

平成29年度 事業計画書

I はじめに

公益財団法人ちとせ環境と緑の財団は、公益性をより重視して、千歳市における廃棄物の減量及び再資源化の推進のための事業、並びに市民の緑化に対する意識の高揚を図るための事業を行う。

II 公益目的事業

1 公1 廃棄物の再資源化推進事業

定款第4条第1項第1号、第2号及び第4号に掲げる事業について、廃棄物の減量及び限りある資源の再資源化の推進を図り、循環型社会を構築するとともに、公衆衛生の向上、快適環境の創造及び地球環境の保全に寄与するため、次のとおり実施する。

(1) 廃棄物の再資源化に係る調査・普及啓発

① クリーンアップ推進員の配置

集団資源回収及び再利用等の推進を図るため、財団がクリーンアップ推進員を委嘱し、地域におけるリーダーとして資源物の分別方法や再資源化に向けた啓発・実践活動及び財団と地域とのパイプ役を担う。

また、クリーンアップ推進員のスキル向上を図るための研修を行う。

(クリーンアップ推進員：120名以内)

② 再資源化の啓発・推進用広報資料の発行

ア 資源物の適正な分別・排出方法の啓発や、リデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)の3R活動を推進するため、市内の全世帯に「資源回収啓発リーフレット」を作成し配布する。

(年1回発行 A4版 両面1色印刷 41,000枚)

イ クリーンアップ推進員だよりの発行

地域において集団資源回収の啓発活動を行っているクリーンアップ推進員を通じて、町内会等への再資源化事業に対する情報発信と広報のため「クリーンアップ推進員だより」を発行する。(年2回発行 A3版 両面カラー印刷 各150枚)

③ 第36回 リサイクルフェスティバルの開催

資源の有効利用とごみの減量化の啓発をテーマに財団の主催で資源物の回収、再活用品の展示・安価又は無料で提供し、物を大切に使用する市民の意識を高め、ごみの減量化と再使用に向けた啓発を行う。

開催時期：8月上旬

会場：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：再生自転車の無料提供、リサイクル品等の安価提供、集団資源回収に係る資源物分別排出方法等の啓発

来場者見込数：3,000名

(2) 資源回収推進事業

① 集団資源回収の推進

町内会、自治会及び市民団体等で財団に登録した団体が、集団回収した資源物を財団に登録している事業者が回収を行い、資源物の量に応じて財団が奨励金を交付する。

このことにより、さらなる資源の有効活用とごみの減量化を図り、循環型社会の構築に努める。(登録団体目標数：146団体、資源回収計画量：別表のとおり)

② 資源物の拠点回収の実施

市民の再資源化に対する意識を高めるため、コミュニティセンター及び社会福祉協議会等に資源物回収ボックスを設置し、集められた資源物を財団が回収を行い、再生品の原料としてリサイクル会社などに無償で出荷し、ごみの減量化と再資源化の推進を図る。(古衣料回収計画量：23.6t/年)

資 源 物 回 収 計 画 量

(単位：トン)

資 源 物		平成29年度 (回収計画量)	平成28年度 (回収実績見込量)	前年度比較 (計画量/見込量)
古 紙 類	新 聞	2,046.6	1,650.5	1.24
	雑 誌	635.7	470.9	1.35
	段 ボ ー ル	929.4	743.5	1.25
	計	3,611.7	2,864.9	1.26
	生 き び ん	3.0	2.7	1.10
金 属 類	空 き 缶	141.5	128.6	1.10
	鉄 く ず	13.0	9.6	1.35
	計	154.4	138.2	1.12
	紙 パ ッ ク	19.4	17.6	1.10
	古 衣 料	23.6	17.5	1.35
	プラスチックケース	0.1	0.1	1.00
	合 計	3,812.2	3,041.0	1.25

※ 平成29年度の回収計画量は、過去の回収実績を参考に登録団体数、回収方法及び品目等に基づき算出した。

※ 端数処理のため資源物の合計は、一致しない。

2 公2 都市緑化振興事業

定款第4条第1項第3号及び第4号に掲げる事業について、市民の緑化に対する意識高揚を図り、潤いと安らぎのある花と緑のまちづくりの推進、快適環境の創造に努めるため、次のとおり実施する。

(1) 第52回 花と緑のフェスタの開催

市民の都市緑化への関心を高めて地域の緑化活動を促すため、市民が花と緑に親しみ樹木や花苗等を気軽に購入できる「花と緑のフェスタ」を春の庭作りの季節に合わせて開催する。

「花と緑のフェスタ」では、花や樹木に関する相談会及び講習会、会場内を巡るクイズラリー並びに出生や結婚等のメモリアルツリー贈呈式などを実施するとともに、来場者には花いっぱい振興券や花苗のプレゼントを行い、花と緑にあふれた豊かなまちづくりの推進を図る。

開催時期：5月中旬

会 場：グリーンベルト「おまつり広場」、「つどいの広場」

実施内容：花や樹木に関する相談会及び講習会、花いっぱい振興券の配布、花苗の無料提供、花と緑にあふれた豊かなまちづくりの啓発

来場者見込数：9,900名

(2) コンテスト・コンクールの実施

① 第30回花いっぱいコンクール

花と緑があふれるまちづくりの推進と自然環境の保全や緑化意識の高揚を図るため、市内の町内会や学校、事業所などの参加団体に花苗を無償で配布し、審査において優秀な花壇を表彰する。
(参加登録目標数：230団体・個人)

② 第25回水と緑の絵コンクール

次代を担う子供たちに水と緑に興味を持ち理解を深めてもらうため、市内の小学4年生から6年生を対象に、水と緑を題材とした写生画を募集し、優秀作品や継続的に参加している学校を表彰する。

③ 第12回花と緑いっぱい写真コンテスト

緑化意識の高揚と啓発を図るため、市民や市内に通勤・通学している方を対象に市内の花のある風景や身近な花と緑を題材とした写真を募集し、優秀作品を表彰する。

(3) 緑の相談

植物や樹木に関する知識を深め、緑豊かな生活環境づくりを推進するため、「花と緑のフェスタ」会場と4月から10月の毎週水曜日に財団事務所で洋ラン又は樹木全般に関して相談員を配置し、市民からの相談に対応する。

また、市民からの依頼に対する出前講座も行う。

(4) 園芸教室・講演会等の開催

① 園芸教室

広く市民に園芸に関する知識と技術の普及を図るため、花や果実等の季節に応じた楽しみ方、育成方法、土づくり及び病害虫の予防方法などを学ぶ教室を開催する。
(開催予定回数：年4回)

② 第22回 寄せ植え講習会

「花と緑のフェスタ」会場でガーデニングの基礎となる寄せ植えの技術を学ぶ講習会を行う。

また、フェスタ期間中には、シイタケのほだ木作りや、花や緑の楽しみ方を学ぶ各種講習会を実施する。

③ 第21回 花と緑の講演会

花や緑の詳しい講師を招き、身近な花と緑への関心を高め住宅地の緑化推進を図るとともに植物の管理、苗の植え付け、デザインや生育管理の方法などの知識を普及する。
(開催予定回数：年1回)

④ 緑化リーダー研修

地域での緑化活動を支える緑化リーダー育成のため、知識と技術の向上を図る研修会を行う。

(5) 見学会・観察会の開催

① 花めぐり見学会

花いっぱいコンクールの上位入賞花壇や、財団に登録された個人宅の庭を見学し、庭作りの楽しさを体験するとともに、参加者同士が交流ができる見学会を実施する。
(開催予定回数：年4回)

② 自然とのふれあい教室

青葉公園を散策しながら野草や花などについて、知識を深めるとともに自然とふれあい教室を開催する。

また、青葉公園内の園路沿いの巨木に設置した樹名板のパスワードを見つけながら散策する「親子で巨木を巡るウォークラリー」を夏休み期間に合わせて開催する。
(開催予定回数：年1回)

(6) 樹木等の提供

① 第39回 メモリアルツリープレゼント

住宅地における緑化推進と愛護精神の啓発のため、人生の節目となる慶事（出生、入学、結婚、自宅新築及び還暦）を迎えた市民に対して、植樹していただく苗木や鉢植えを「花と緑のフェスタ」会場において、プレゼントする。

② 植樹会

地域の緑化と愛護精神の啓発のため、町内会や学校などの植樹を希望する団体に苗木を無償で提供する。

③ 樹木名板取付会

市内の学校や町内会、市民団体を対象に樹木名を記した名板を取り付けてもらい樹木への関心や愛護精神の高揚を図る。

④ フラワーポット貸出事業

市内の事業者や商店街を対象にフラワーポットを無償で貸出し、身近に花があるまちづくりを推進する。

(7) 樹木等の再利用の情報提供

高齢や転居などの理由で庭の樹木や鉢物を手放す方から引き継いで育てたい方へ情報を提供し再利用の活用を図る。

(8) 広報・啓発

① 財団機関誌「花水木」の発行

市民や各団体を対象に緑化振興事業やコンクール入賞作品などの情報を発信する機関誌を発行し、緑化事業への参加を促すとともに理解を深める。

(年1回発行 A3版2折 両面カラー印刷 4,000部)

② ポスター・カレンダーの発行

ア 水と緑の絵コンクール入賞作品を掲載した緑化啓発ポスターを作成する。

(年1回発行 B2版 カラー印刷 250枚)

イ 花いっぱいコンクールの入賞花壇を地図とともに掲載した「花いっぱいコンクール花壇マップ」を発行する。

(年1回発行 A3版2折 カラー印刷 2,800枚)

ウ 財団の緑化事業やイベントを紹介する「花と緑のカレンダー」を発行する。

(年1回発行 B2版 カラー印刷 750枚)

③ 各種コンクールの入賞作品の展示会

「花いっぱいコンクール」、「水と緑の絵コンクール」、「花と緑いっぱい写真コンテスト」に入賞した作品を公共施設に展示し、緑化啓発を図る。

平成29年度 正味財産増減予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	25	28	△ 3	
基本財産受取利息	25	28	△ 3	
② 特定資産運用益	147	268	△ 121	
特定資産受取利息	147	268	△ 121	
③ 受取補助金等	87,629	79,448	8,181	
再資源化事業補助金	53,320	47,749	5,571	
緑化振興事業補助金	34,309	30,986	3,323	当年度より緑化振興事業補助金
メモリアルツアー事業補助金	0	713	△ 713	にメモリアルツアー事業補助金を含む
④ 雑収益	35	30	5	
受取利息	0	0	0	
雑収益	35	30	5	
経常収益計	87,836	79,774	8,062	
(2) 経常費用				
① 事業費	74,875	70,550	4,325	
役員報酬	3,171	1,418	1,753	
給料	20,409	18,251	2,158	
諸手当	7,100	6,654	446	
臨時雇賃金	1,393	1,344	49	
法定福利費	5,657	4,852	805	
福利厚生費	120	100	20	
賞与引当金繰入	1,547	1,470	77	
退職給付費用	409	365	44	
旅費交通費	29	69	△ 40	
通信運搬費	637	616	21	
消耗品費	1,799	2,097	△ 298	
消耗什器備品費	0	59	△ 59	
修繕費	77	742	△ 665	
印刷製本費	1,291	1,485	△ 194	
燃料費	175	246	△ 71	
光熱水料費	452	474	△ 22	
賃借料	2,126	1,429	697	
保険料	618	726	△ 108	
広告料	87	143	△ 56	
諸謝金	800	820	△ 20	
会議費	136	139	△ 3	
支払報酬	439	466	△ 27	
租税公課	4	78	△ 74	
支払負担金	13	6	7	
原材料費	9,323	8,837	486	
支払助成金	15,600	16,200	△ 600	
委託費	993	1,044	△ 51	
支払手数料	434	371	63	
減価償却費	36	49	△ 13	

(単位:千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
② 管理費	13,473	10,965	2,508	
役員報酬	2,450	1,698	752	
給料	4,552	3,561	991	
諸手当	1,051	873	178	
臨時雇賃金	632	607	25	
法定福利費	1,333	1,000	333	
福利厚生費	30	27	3	
賞与引当金繰入	241	221	20	
退職給付費用	0	0	0	
旅費交通費	42	48	△ 6	
通信運搬費	240	172	68	
消耗品費	596	540	56	
消耗什器備品費	0	126	△ 126	
修繕費	80	80	0	
印刷製本費	119	79	40	
燃料費	23	30	△ 7	
光熱水料費	292	303	△ 11	
賃借料	443	328	115	
渉外費	86	86	0	
保険料	53	48	5	
広告料	11	11	0	
会議費	23	21	2	
租税公課	21	21	0	
支払負担金	148	161	△ 13	
委託費	289	251	38	
支払手数料	693	641	52	
減価償却費	25	32	△ 7	
經常費用計	88,348	81,515	6,833	
当期經常増減額	△ 512	△ 1,741	1,229	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 512	△ 1,741	1,229	
一般正味財産期首残高	9,204	10,945	△ 1,741	
一般正味財産期末残高	8,692	9,204	△ 512	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	100	105	△ 5	
受取寄付金	100	105	△ 5	
当期指定正味財産増減額	100	105	△ 5	
指定正味財産期首残高	186,363	186,258	105	
指定正味財産期末残高	186,463	186,363	100	
III 正味財産期末残高	195,155	195,567	△ 412	

平成29年度 正味財産増減予算書内訳

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	4	16	20	5	25
基本財産受取利息	4	16	20	5	25
② 特定資産運用益	1	145	146	1	147
特定資産受取利息	1	145	146	1	147
③ 受取補助金等	39,893	34,309	74,202	13,427	87,629
再資源化事業補助金	39,893	0	39,893	13,427	53,320
緑化振興事業補助金	0	34,309	34,309	0	34,309
④ 雑収益	35	0	35	0	35
受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	35	0	35	0	35
経常収益計	39,933	34,470	74,403	13,433	87,836
(2) 経常費用					
① 事業費	40,010	34,865	74,875	0	74,875
役員報酬	1,812	1,359	3,171		3,171
給料	9,951	10,458	20,409		20,409
諸手当	3,380	3,720	7,100		7,100
臨時雇賃金	875	518	1,393		1,393
法定福利費	2,793	2,864	5,657		5,657
福利厚生費	62	58	120		120
賞与引当金繰入	757	790	1,547		1,547
退職給付費用	217	192	409		409
旅費交通費	22	7	29		29
通信運搬費	304	333	637		637
消耗品費	590	1,209	1,799		1,799
消耗什器備品費	0	0	0		0
修繕費	0	77	77		77
印刷製本費	350	941	1,291		1,291
燃料費	122	53	175		175
光熱水料費	233	219	452		452
賃借料	1,315	811	2,126		2,126
保険料	486	132	618		618
広告料	70	17	87		87
諸謝金	800	0	800		800
会議費	64	72	136		136
支払報酬	0	439	439		439
租税公課	3	1	4		4
支払負担金	7	6	13		13
原材料費	0	9,323	9,323		9,323
支払助成金	15,200	400	15,600		15,600
委託費	232	761	993		993
支払手数料	347	87	434		434
減価償却費	18	18	36		36

(単位:千円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合 計
	資源化推進事業	緑化振興事業	小 計		
	公 1	公 2			
② 管理費	0	0	0	13,473	13,473
役員報酬				2,450	2,450
給料				4,552	4,552
諸手当				1,051	1,051
臨時雇賃金				632	632
法定福利費				1,333	1,333
福利厚生費				30	30
賞与引当金繰入				241	241
退職給付費用				0	0
旅費交通費				42	42
通信運搬費				240	240
消耗品費				596	596
消耗什器備品費				0	0
修繕費				80	80
印刷製本費				119	119
燃料費				23	23
光熱水料費				292	292
賃借料				443	443
渉外費				86	86
保険料				53	53
広告料				11	11
会議費				23	23
租税公課				21	21
支払負担金				148	148
委託費				289	289
支払手数料				693	693
減価償却費				25	25
経常費用計	40,010	34,865	74,875	13,473	88,348
当期経常増減額	△ 77	△ 395	△ 472	△ 40	△ 512
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 77	△ 395	△ 472	△ 40	△ 512
一般正味財産期首残高	1,542	5,120	6,662	2,542	9,204
一般正味財産期末残高	1,465	4,725	6,190	2,502	8,692
II 指定正味財産増減の部					
受取寄付金	0	100	100	0	100
受取寄付金	0	100	100	0	100
当期指定正味財産増減額	0	100	100	0	100
指定正味財産期首残高	4,000	176,363	180,363	6,000	186,363
指定正味財産期末残高	4,000	176,463	180,463	6,000	186,463
III 正味財産期末残高	5,465	181,188	186,653	8,502	195,155

平成 29 年度 資 金 計 画 書

(単位:千円)

受 入 資 金		支 払 資 金	
区 分	受入予定額	区 分	支払予定額
基本財産利息収入	25	事業費支出	70,485
特定資産利息収入	147	管理費支出	12,821
補助金等収入	88,036	特定資産取得支出	409
運用財産利息収入	0	水と緑のふれあい基金 取得支出	100
寄付金収入	100	未払金	4,528
雑収入	35	預り金	491
特定資産取崩収入	0		
預り金	491		
合 計	88,834	合 計	88,834
		差 引	0

資金調達及び設備投資の見込みについて
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

期中に借入の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

期中に重要な設備投資（除却または売却を含む）の予定はありません。

以 上